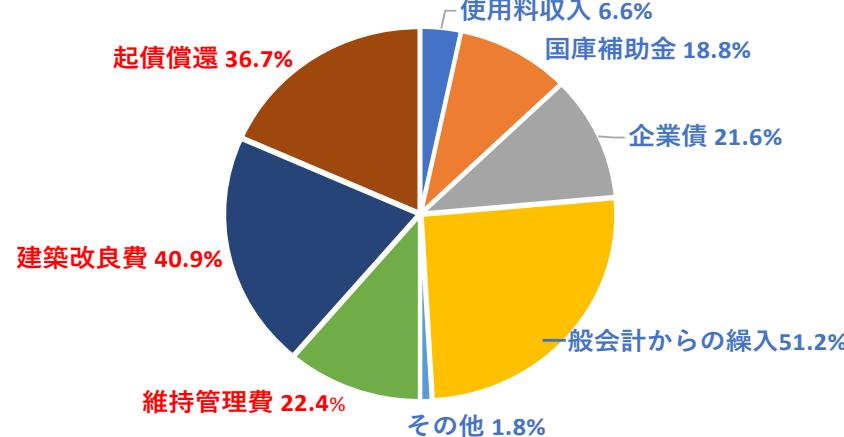


推計：吉田町の下水道事業の資金収支構造（2020年度および23年度）

カバー率 = (使用料) ÷ (維持管理費 (除く減価償却費) + 起債償還額)

2020年度

吉田町の資金収支の内訳（2020年度）



資金収入

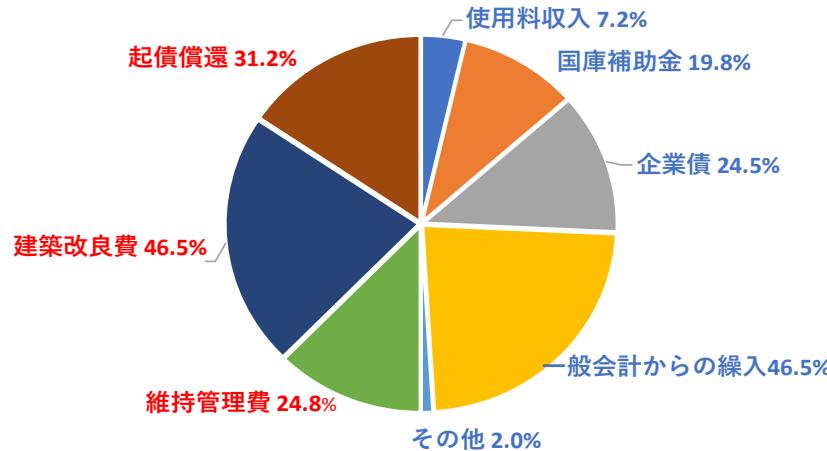
使用料収入	82,733
国庫補助金	234,700
企業債	269,176
他会計からの繰出	635,800
その他	22,763
計	1,245,172

コメント

- ・使用料収入で減価償却費を除く維持管理費を賄えない
⇒ 一般会計からの補填
- ・起債償還は、一般会計からの繰入で全額を賄っている
- ・カバー率は、11.2%
- ・年度末の起債残高は、5,169百万円

2023年度

吉田町の資金収支の内訳（2023年度）



資金収入

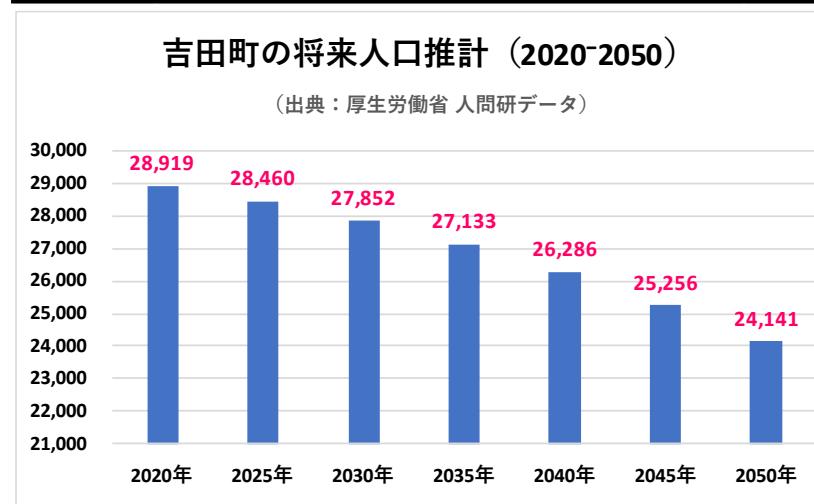
使用料収入	83,585
国庫補助金	227,837
企業債	282,200
他会計からの繰出	537,100
その他	22,585
計	1,153,307

コメント

- ・使用料収入で減価償却費を除く維持管理費を賄えない
⇒ 一般会計からの補填
- ・起債償還は、一般会計からの繰入で全額を賄っている
- ・カバー率は、13.1%
- ・年度末の起債残高は、4,664百万円
- ・23年度末起債残高（=要返済債務：4,664百万円）を
21-23年度での残高の平均減少額で除すると27.6（年）
但し、新規借入なしの前提

吉田町の総事業費（2023年度末）と将来人口推計

総事業費（千円）	23,740,494	100.0%
同上財源 国庫補助金（千円）	8,078,782	34.0%
企業債（千円）	12,586,176	53.0%
受益者負担金（千円）	584,130	2.5%
その他（千円）	2,491,406	10.5%
計	23,740,494	100.0%
使途内訳 管きょ費（千円）	16,099,438	67.8%
ポンプ場費（千円）	0	0.0%
処理場費（千円）	7,641,056	32.2%
流域下水道建設費負担金（千円）	0	0.0%
その他（千円）	0	0.0%
計	23,740,494	100.0%



総事業費：23,740百万円（企業債での調達が53%）
管渠事業費が68%を占める（供用開始1995年3月）

普及状況：行政人口 29,139人、計画地区人口 28,900人
現在処理区内人口 11,619人、
同水洗便所設置済人口 8,843人（全体の30.3%）
(2022年度)

将来人口

- 2020年での人口は29千人だが、50年には24千人（△17%）

事業体の課題

- 将来人口が減れば、使用料収入も一般会計も減少となる
⇒ 維持管理および借入金返済を如何に捻出するか
- 供用開始（1995年）から30年が過ぎ、施設の老朽化も生ずる
⇒ 人口（密度）減少下での施設の扱い

単位：人

	人口	人口推移率
2020年	28,919	1.00
2025年	28,460	0.98
2030年	27,852	0.96
2035年	27,133	0.94
2040年	26,286	0.91
2045年	25,256	0.87
2050年	24,141	0.83